

第2日

***** 小倉競輪 ファンクラブ *****

vol.1819 2020/06/29

制作・編集責任/コンドル出版社 武田 圭二

<http://www.kokurakeirin.com/>

【小倉競輪場】 電投番号 [81#]

★ 熊本市営 第2回 前節 第2日 トータリゼータ熊本杯 ★
ミッドナイト競輪

2020/6/☆・30(火)・7/1(水)

《目次》

◆展望&出場予定選手コメント

《展望&出場予定選手コメント》

■ ■ 1R ■ ■ 出走表 (本命率65%) (発走時間21時01分) (電投締切20時58分)

<展望> 『結束する久留米トリオで独占ムード』

今期はスタートから大敗が続いていた111期生⑤(島村)、これではダメだと気付き、吉本卓仁・田中誠のS級89期の先輩に気合入れられたのが、4月末こゝ小倉のミッドナイトを補充で走っての逃げ切り、それから波に乗り、2班の点が見える処迄上げて居り、大好きな小倉での補充を待ってた上に、後を久留米の大先輩①(良永)④(穴井)に任されたならば、逃げを第一に捲りに成っても仕掛けは早い。番手に成った(良永)は病欠明け2場所目では抜けない事も。(穴井)も初日を見る限りは不安。点数持ってる⑦(黒田)は、後輩②(松本)には何も言わず好きに走らせる親分肌のレーサー。こゝに来て立ち直り急の⑥(和田)迄が瀬戸内勢。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 良永浩一 匠(島村)が入ったんですね、任せます。
- 2 松本充生 後がワン・ツーなら良かった。自力で頑張る。
- 3 江口晃正 初日と一緒に先手ラインにします。
- △ 4 穴井利久 出が悪いので修正します。久留米で3番手。
- 5 島村 匠 (先輩2人に任されたので自力だと思います)
- 6 和田誠吾 ライン大事に愛媛の3番手。
- × 7 黒田大介 高山に悪い事してしまった。後輩松本。

<展開予想>

←【5】14 3【2】76

<穴を探る> (松本)を使う(黒田)の単。 7-2 7-6

2車単 1=5 1-4 1-7

3連単 1-5=4

■■■ 2 R ■■■ 出走表 (本命率 60%) (発走時間 2 1 時 2 3 分) (電投締切 2 1 時 2 0 分)

<展望> 『修正したと信じて「佐々木」の首位』

初日予選の①(佐々木)は、永田隼一の逃げをホーム前から捲りに行ったのに、行けず 3 番手迄とは、このまゝでは来期からの S 級が思いやられるので、人気するのは承知の上で走ると決めた以上は修正すべきは全てやり、実力の違いを見せ付ける。小倉は毎月のように走り、必ず結果を残している③(片山)は、予選こそ 1 1 3 期生田中和磨の赤板突っ張りに散ったが、これで気合入ったのは事実で、逃げありの自力で(佐々木)を脅かす。④(山本)に任された②(平坂)は、空いてる③(片山)に任せての連対。尚(佐々木)には⑦(米丸)が行く事に。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 佐々木翔一 見ての通りですが、自力で頑張るのみ。
- △ 2 平坂典也 福岡が別線なら、片山君の番手。
- 3 片山直人 中国 2 人に付いて貰えるので自力です。
- 4 山本貴章 7 番手は厳し過ぎた。平坂さんの後。
- 5 立石拓也 直人(片山)と話をして、久留米の後輩高鍋。
- 6 高鍋邦彰 (立石先輩に任されたので自力と思われます)
- × 7 米丸俊成 翔一(佐々木)君の番手に行かせて貰います。

<展開予想>

←【3】 2 4 【1】 7 【6】 5

<穴を探る> (片山)のパワーが狙い。 3-2

2 車単 1=3 1-2 1-7

3 連単 1=3-2 7

■■■ 3 R ■■■ 出走表 (本命率 50%) (発走時間 2 1 時 4 5 分) (電投締切 2 1 時 4 2 分)

<展望> 『若さと可能性でルーキー「田中』』

初日予選の①(田中)は、父親みたいな大先輩高嶋一郎に任された事で、前を取った時点で突っ張り決めていたのが、片山直人に叩かせず 2 周先行の心意気、こゝは⑦(小林)が後であれば、先行と捲りを使い分けて浮上のキッカケに成す。⑥(中野)が岡山を選んだ事で、小倉バンクを得意にしてる⑤(友永)は割り切って岡山コンビとは別線で真剣勝負。それを知った④(時松)に、5 6 歳とは思えぬ元気な②(重)迄が即席ライン。負け戦に成れば好走してる③(高山)、デビューした時から仲間の同期佐々木豪と一緒に小倉を走れば好走してるのは楽しみ。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 田中和磨 こゝも力出し切る事に専念します。
- 2 重 一徳 話をして時松君の後を固めます。
- × 3 高山雄丞 調子は悪くないですよ。単騎でも自力。
- 4 時松 正 中国が別線なら友永君の番手です。
- ▲ 5 友永龍介 岡山との別線は仕方無い。自力です。
- 6 中野功史 重さんが時松さんの後なら、岡山の 3 番手。
- 7 小林 健 後輩和磨(田中)に任せます。

<展開予想>

←【1】 7 6 【3】 【5】 4 2

<穴を探る> 単騎(高山)の捲りが狙い。 3-1 3-5

2 車単 1-7 1=5 1-3

3 連単 1-7=3 5

■ 4 R ■ 出走表 (本命率 50%) (発走時間 22時07分) (電投締切 22時04分)

<展望> 『可能性秘めた「安本」に人気集中』

2 前回の小倉は玉野ナイターから中ゼロで参加した⑦(安本)、疲れが除れないまゝ松山を走り、中3日での強行軍に予選は高山雄丞との先陣争いに屈したが、この若さに体力があれば、一走した事で逆に力が湧いたのかも、③(荒木)⑥(吉成)の熊本コンビに任され3車に成ったアドバンテージは物にしてるヤングパワー。②(細川)は、④(野見)に(安本)に行けとアドバイスしたが、根っからの自力型の(野見)は丁重に断った事で、初日の流れで(野見)を選択。地元①(永田)は小倉を走れば5割増しの自力型。⑤(川島)がマークする。

<出場予定選手コメント>

- ▲ 1 永田隼一 何時も通り自力で頑張るだけです。
- × 2 細川貴史 3番手で良かったのにね。再度、野見君。
- 3 荒木真慈 話をして安本君の番手に行きます。
- 4 野見泰要 安本と別線は仕方無い。自力です。
- 5 川島 勝 荒木さんと話をして永田さんの番手。
- 6 吉成晃一 こゝは荒木先輩の後を固めます。
- ◎ 7 安本昇平 中国で話をして別で自力に成りました。

<展開予想>

←【7】36【1】5【4】2

<穴を探る> 地元(永田)のやる気にパワー。 1-5

2車単 7=3 7=1 7-2

3連単 7-3-124

■ 5 R ■ 出走表 (本命率 40%) (発走時間 22時29分) (電投締切 22時26分)

<展望> 『愛媛トリオの「絆」を優先したが大波乱』

中止の間に使ってみたニューフレームを再起の玉野ナイターで使った⑦(外田)、これが全くダメで、初めての小倉を走る事もあって全てを元に戻したのが予選の快走、高校迄は3段跳びで活躍した抜群の運動神経は努力すれば必ずスターに成るハンサムボーイ、こゝは初日同様、支部長の①(宇根)に任された以上は、⑥(橋本)迄の愛媛勢が本線。今回の地元戦はやりたい事を決めてるのは予選のパワーは圧巻だった④(高田)、先輩②(城戸崎)に任された事で、新人(外田)と真向勝負を演じるのは結果以上に興味深い。絶好調の⑤(田中)は③(安谷屋)に任せて決勝進出。

<出場予定選手コメント>

- 1 宇根秀俊 外田と決まり良かった。再度ですね。
- 2 城戸崎隆史 強い高田にしっかり付いて行きます。
- 3 安谷屋将志 調子は大丈夫。洋輔(田中)さんの前で自力・自在。
- × 4 高田真幸 目標達成出来る様、自力で頑張る。
- ▲ 5 田中洋輔 調子は見ての通りです。ラインの安谷屋。
- 6 橋本勝弘 こゝも愛媛でまとまり、3番手です。
- ◎ 7 外田心斗 小倉バンクは走り易いです。積極自力。

<展開予想>

←【7】16【3】5【4】2

<穴を探る> (安谷屋)の捲りに(田中)。5-3

2車単 7=1 7=5 7-4

3連単 7=1-56

■■ 6 R ■■ 出走表 (本命率 65%) (発走時間 2 2 時 5 1 分) (電投締切 2 2 時 4 8 分)

<展望> 『気合で走る「鶴」がパワーで制圧』

初日特選の①(鶴)は松岡孝高の逃げを鐘から叩きに行き、すぐに並び掛けた事で、つい大丈夫と早合点したのか、脚を余していた松岡にまんまとやらされたのは経験値の差だったのかも、この悔しさは決勝で晴らすと決めたなら、このレースを絶対に取りこぼせない。番手の地元⑦(樫山)は2前回同様、準決勝はキッチリ決めるのでは。順当なら2人の攻防で収まるレースだが。特選を制した事に気を良くした③(大野)は、大分の後輩⑤(小岩)が行けずとも攻めてくれたら、自力に転じての再勝狙い。④(田川)は地元の後で、⑥(秋山)は自分でやる。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 鶴 良生 松岡さんに力負けです。人気に応える自力。
- 2 武田良太 松本さんのお蔭です。こゝは決めずにします。
- △ 3 大野悟郎 孝高君の頑張りが全てです。哲(小岩)ちゃん。
- × 4 田川辰二 高田に付いて行けたので。福岡3番手。
- 5 小岩哲也 2着に届いて良かったです。自力。
- 6 秋山貴宏 このメンバーなら決めず、自分でやります。
- 7 樫山恭柄 疲れはありません。鶴の番手で頑張ります。

<展開予想>

←【1】7 4 2【5】3【6】

<穴を探る> (小岩)に任せる(大野)の抜け出し。3-1 3-7

2車単 1=7 1-3 1-4

3連単 1=7-3 4

■■ 7 R ■■ 出走表 (本命率 85%) (発走時間 2 3 時 1 3 分) (電投締切 2 3 時 1 0 分)

<展望> 『自信取り戻した「孝高」は頼れる』

前2場所の成績がパツとしなかった①(松岡)、その原因は疲れと判明した事で、大好きな小倉戦に備えてしっかり疲れを除いたのが初日特選の2周先行、それも鐘から来た鶴良生を合わせ切ったのにはビックリ、これで来期のS級でも闘える自信を付けたのでは、こゝは地元⑦(松尾)を振り切るハイパワーで断トツ人気に応える。(松尾)の初日は珍しく切れを欠いたが、修正するのは上手いので大丈夫。④(古閑)迄が本線。新フレーム・シューズはバッチリだった⑤(西田)は、西九州の大先輩③(國武)に任された事で、自力主体の運行で(松岡)に挑む。②(高嶋)は2度任せてると言う事で⑥(田口)を指名する。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 松岡孝高 突っ張り切ったのは練習の成果。人気に応える自力。
- 2 高嶋一朗 田口には2度付いてるので任せる。
- 3 國武耕二 ラインの西田が頑張る以上は任せる。
- × 4 古閑良介 上野はどうしたんでしょうかね。九州3番手。
- △ 5 西田将士 新フレームは良好です。自力・自在。
- 6 田口 守 あきらめず踏んだ結果。高嶋さんの前で自力。
- 7 松尾 透 孝高君とは前回玉野準決で連携してる。

<展開予想>

←【1】7 4【5】3【6】2

<穴を探る> 本命を買うか見送りのレース。

2車単 1=7 1-5 1-4

3連単 1-7-4 5